

令和2年度アクティブ・チャイルド・プログラム島根県普及促進研修会

日 時 令和2年9月12日（土）13:00～
会 場 島根県職員会館
参加者 30名
内 容 講義編60分 実技編120分
講 師 熊谷直道・栗原久美子

講 義 : 熊谷直道

講義では、現代の子どもの体力低下や運動離れの問題に触れ、生活習慣・運動習慣を見直し、多種多様な運動プログラムを楽しく実施できるよう、指導者、保護者が工夫することが重要であること。

また、幼少期に重要なポイントとして、競技志向に陥る団体が非常に多いが、単一競技だけを行うのではなく、幅広い種目や動作を取り入れることで、バランスの良いスキル習得を目指して欲しいと述べられました。



実 技 : 栗原久美子・熊谷直道

実技では、アクティブ・チャイルド・プログラムの中から、ソーシャルディスタンスを保ちながらできるプログラムが紹介されました。

雨天だったことでアリーナの湿度が非常に高く、マスクを着用しての実技が心配されましたが、適宜、休憩と水分補給の声掛けにより、熱中症を発症する参加者もなく、実り多き研修会を開催することができました。

